

GBRC業務説明会
JIS R 3109 建築用ガラスの暴風時における飛来物衝突試験業務
開催のご案内

◆趣旨

これまでは、ガラスの耐衝撃性能試験方法としては、JISによる鋼球の自由落下による落球試験や砂袋等の衝撃体を振り子式に自由落下させるショットバック試験が一般的でした。これらの試験は運搬時の衝撃や人体等の衝突が再現されたもので、暴風時の飛来物の衝突を再現した試験方法ではありませんでした。暴風時のガラスの耐力等を確認する試験方法としてISO16932を基にしたJIS R 3109「建築用ガラスの暴風時における飛来物衝突試験方法」が2018年7月20日に制定され、それにより破壊的暴風事象による飛来物（試験方法では鋼球や木材）の脅威に対するガラスの耐力が判定できることになり、当法人ではその試験業務を実施しております。

本説明会では、試験方法の特徴をご紹介します。また、試験方法の特徴をご説明した後、実験施設の見学会および加撃体衝突試験の実演を予定しております。

多数の方々のご参加をお待ちしております。

◆参加対象者 建材メーカー、ガラスメーカー、設計事務所、ゼネコン関係者

◆会場・日時

大阪会場 定員 30名 (先着順)	日 時：2022年1月17日(月) 13:30～15:40 場 所：(一財)日本建築総合試験所 本部 3階講堂 (大阪府吹田市藤白台五丁目8番1号, TEL: 06-6834-7905)
----------------------	---

◆プログラム

時 間	内 容
13:30～13:40	主催者挨拶 村上剛士【(一財)日本建築総合試験所 建材部耐風試験室室長】
13:40～14:10	飛来物について 村上剛士【(一財)日本建築総合試験所 建材部耐風試験室室長】
14:10～14:40	試験方法について 中尾裕典【(一財)日本建築総合試験所 建材部耐風試験室主査】
14:40～15:00	質疑応答
15:00～15:10	(休 憩)
15:10～15:40	実験施設見学および加撃体衝突試験実演

◆参加費 無料

◆申込方法 専用の申込フォームよりお申し込み下さい。

(申込フォーム：<https://shiken.gbrc.cloud/joins/add/84>)

◆主 催 一般財団法人日本建築総合試験所

◆お申し込み・お問い合わせ先

一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター 建材部 耐風試験室 担当：中尾 裕典
〒565-0873 大阪府吹田市藤白台五丁目8番1号
TEL：06-6834-7905 E-mail：info.taifu@gbrc.or.jp
FAX：06-6834-0995